

いまの社会を、憲法通りにつくり変えよう

憲法改悪ストップ兵庫共同センター週刊ニュース

650-0012 神戸市中央区北長狭通5-2-10・兵高教組会館4F

電話：078-366-6855 FAX：078-366-6856

Eメール：kenpou-hgkyodo@s9.dion.ne.jp

HP：https://kenpou-hyogo.sakura.ne.jp/

憲法を活かそう

No.976

2024年10月10日

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく、平和の国づくりを『須磨区に9条の碑を』活動開始

たたかい続けよう

全国には沢山の「9条の碑」がつけられ、特に最悪の戦争体験だった沖縄県には最も多くつけられています。

兵庫県では福崎町にひとつだけあります。このほど『須磨区に9条の碑をつくろう実行委員会』が運動を開始しました。人々からよく見える場所の選定や募金集めなどをこれから開始します。この成功のため12月19日に新長田ピフレホールで『立ち上げ集会』をもちます。講演は1997年からひとり芝居「憲法くん」を演じ続けている松本ヒロさんです。

衆議院選挙から県知事選挙へ

おおきな取り組みで、平和・くらしの政治へ

10月5日、当センターの神戸市9区交流会議を行いました。総選挙は10月15日公示～10月27日投票、県知事選挙は10月31日告示～11月17日投票のロングランの運動日程です。これをどのように展開するか、9/30に当センター津川代表名によるアピール『改憲許さず憲法生かし、平和・くらしの安心ささえる政治の実現へ』をもとに議論しました。

※1、自民党内の改憲・タカ派の頂点に立つ石破氏は、はじまるや否や総裁選での“主張”を手のひら返す異常な姿。

※2、コメ・野菜から全ての物価高にあえぐのに何の手も打たない自民党政。一方でさらに米武器の爆買いを急ぐ姿。

※3、2015/9/19戦争法強行に対し立憲野党と市民が「戦争する国」を止める共同がつくられたのに、立憲民主トップ選挙でこの根幹を後回しにする事態へ。

※4、齋藤前知事による大混乱の県政を憲法を基盤につくりかえるため医師の大澤さんとともに奮闘がはじまっていること。

これらについて各地域の動きも話し合いました。須磨区では、9/23に50人参加で「須磨区憲法県政の会」を立ち上げました。大澤芳清さん自身から「ぜひ皆さんの要求を教えてください」の注文があり、「25条の生存権をかかげてほしい」とか「知事になったら必ず女性の副知事を」などの意見も出されました。大澤さんの丁寧な回答に「やっぱりすごいお医者さんや」と参加の方も感心されていました。

石破新首相は、軍拡・改憲をすすめるウルトラタカ派

★「アジア版NATO」創設を強調

日・米・フィリピン・豪州・ニュージーランド・韓国などを有機的に結合する。

★「無制限の集団的自衛権行使」の明記

2012/7石破とりまとめの「国家安全保障基本法案」に「地球の裏側」まで自衛隊派兵。

★「憲法9条2項削除」と「国防軍」創設

石破首相は憲法前文を「ファンタジー（幻想）」と言い、「敵を見ると頭を砂に突っ込むダチョウ」と述べる。

★「徴兵制合憲論」

徴兵制は憲法18条で禁じているが、「そんなことは世界中どこにもない」と言い、軍法会議を創設し命令を拒否すれば「死刑または懲役300年」と主張。

★日米の「対等な同盟」へ

「日米地位協定」改定と言うが、米本土に自衛隊基地を設置すること。

メディアなどでは、「首相になっても靖国神社を参拝」と公言する「右よりの高市よりましだ」と述べていますが、上記のように、極めて危険な考えなのが新首相の石破氏です。

総選挙で、カネまみれの自民党・戦争する国へ邁進する自民党を退陣させるため広く対話をすすめましょう。

衆議院解散	「国民に判断してもらえる材料を提供するのは、政府の責任であり、新しい総理の責任」「本当のやりとりは予算委員会だ」（9月14日）	予算委は開かない方針。内閣発足から戦後最短の8日での解散を表明（1日）
衆議院解散	『今解散すれば勝てる』とばかりに衆議院を解散することは、国会を『国権の最高機関』とする憲法第41条の趣旨にも反する」（6月14日）	「新しい内閣について国民の皆様方の信を問うことは、憲法の趣旨からも沿う」（1日）
裏金	「公認するにふさわしいかどうか、そういう議論は選挙対策委員会で徹底的に行われるべきだ」（8月24日）	「それぞれの方がどういふことで今回選挙に臨むかについて私も説明する」と、裏金議員の公認が前提かのような発言（1日）
保険証	紙の健康保険証廃止について「納得しない人がいっぱいいれば、併用も選択肢として当然だ」（9月8日）	保険証の新規発行停止について「従来の日程通りに進めていきたい」（平将明デジタル相 2日）
原発	「原発はゼロに近づけていく努力は最大限する」（8月24日）	「原発の最大限の利活用」（9月12日）
夫婦別姓	「選択的に姓を選べるというのは、私はあるべきだと思っている」（8月24日）	公明党との「連立政権合意」に含まれず（9月30日）
女性参画	「あらゆる場面の意思決定において、女性が参画することを官民共通の目標とする」（1日）	石破内閣の女性閣僚は20人中2人。女性の比率は10%にとどまる。

《壊憲阻止・戦争法等廃止・野党共闘・原発・行動案内》

※10/11(金)12:15「神戸大丸前」原発やめよイレブン宣伝

※10/19(土)各地戦争法廃止の19日行動、

注:19日は衆院選で変更有